学校番号	1206

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）ものづくり探究（電気編 B）	単位数	3 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等	第二種電気工事士筆記試験合格テキスト　2024 年度（梅田出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ 実技科目であるから、実習中の意欲やレポートの内容が評価の大部分を占めます。
・ 工具や加工機を使用してものづくりを行うため、操作ミスを誤ると危険を伴う恐れがあります。常に実習安全に取り組み、気を引き締めて授業に臨んでください

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実習安全や電子工作に関する基礎的な知識と技術を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
実習安全や電子工作について考え，考察し、プレゼンテーションソフトを用いて、これまでの取り組みを他人に表現する能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
実習安全や電子工作について主体的に関心を持ち，意欲的に安全で合理的な電子工作やこれまでの取り組みを他人に発表する取り組みを養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	電子工作の各分野に関する基礎的・実践的な知識と技術を身につけ，工業の発展と環境・資源などとの調和の取れたものづくりを合理的に計画し，実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。	電子工作技術に関する諸問題の適切な解決をめざして，広い視野からみずから思考し，実践的な知識と技術を活用して適切に判断し，その結果を的確に表現し伝える能力を養う。	電子工作技術について主体的に興味・関心を持ち，その技術向上をめざして意欲的に取り組むとともに，社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	電子工作実習	オリエンテーション 電子工作 1. エッチング実習 2. はんだづけ実習 3. 総括	a: プリント配線の学習を通して，基礎的・基本的な基板製作の知識と技術を確実に身につけ，生産活動におけるプリント配線の重要性と社会的意義や役割を身につけている。 b: プリント配線の学習を通して，各部品の望ましい配置や配線方法を思考・判断し，効率的な回路や組立工程を創意工夫する能力を身につけるとともに，その成果を適切に表現することができる。 c: プリント配線の学習を通して，主体的に電子部品や回路の基礎的・基本的な技術に関心を持ち，安全で合理的なプリント基板の製作を意欲的に実践しようとしている。	レポート 提出物	課題製作時間 作品の質	授業観察 作品に取り組む姿勢 作品の質
後期	プレゼンテーション	・スライド作成 ・スライドデザイン ・発表	a: ・プレゼンテーションに必要な機器やソフトウェアの操作に関する技術が身についている。 ・発表時の話法などの技術が身についている。 b: ・他人の発表をみて長所や改善点を指摘でき、自分の発表に生かすことができる。 c: ・積極的に自分で情報を収集して、意欲的に分析・処理・発表しようとしている。 ・情報を整理して他人に発表したり、文書でまとめたりする意欲があり、積極的に取り組もうとしている。	レポート 提出物 発表スライドの内容と質	スライド製作時間 発表の内容	授業観察 発表に取り組む姿勢 発表の内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度